

きかい ちゅうなん

第163号
2018

5

議会だより

第7回 さくらまつり ～野見金公園～

平成30年4月1日長南フォトクラブ撮影

第1回定期議会

平成30年度一般会計予算 43億5600万円 《前年度比0.4%減》

第1回 定例議会

不妊治療費や妊婦健診への助成

笠森駐車場トイレ整備や 道路・橋梁修繕費 などを計上

会計別当初予算内訳表

会計		平成30年度予算額(千円)	伸び率(%)
一般会計		4,356,000	△0.4
特別会計	国民健康保険	1,128,700	△15.6
	後期高齢者医療	115,900	7.3
	介護保険	1,049,000	△0.2
	笠森靈園事業	64,000	1.1
	農業集落排水事業	210,200	△0.2
一般会計・特別会計合計		6,923,800	△3.1
企業会計	ガス事業	収益的収入	692,544
		収益的支出	688,058
		資本的収入	34,104
		資本的支出	228,624

予算特別委員会を設置 《平成30年度一般会計予算》 各分科会で慎重審議

1歳入の大宗を占める町税の総額は、昨年度に比較し1500万円余りの減額となっていました。

厳しい経済情勢のなか、県下でも高い

(委員長 御園生明)
(副委員長 松崎剛忠)

—意見・要望事項—

この議会では、平成30年度当初予算をはじめ、平成29年度補正予算、条例の制定・一部改正など計34議案を審議しました。平成30年度一般会計予算は、内容が複雑多岐にわたるため予算特別委員会を設置し、詳細な審査を行いました。

審議の結果、全議案原案のとおり可決しました。

また、一般質問は7人の議員が行いました。

平成30年第1回定例議会は、3月1日に招集され9日までの9日間の会期で開きました。

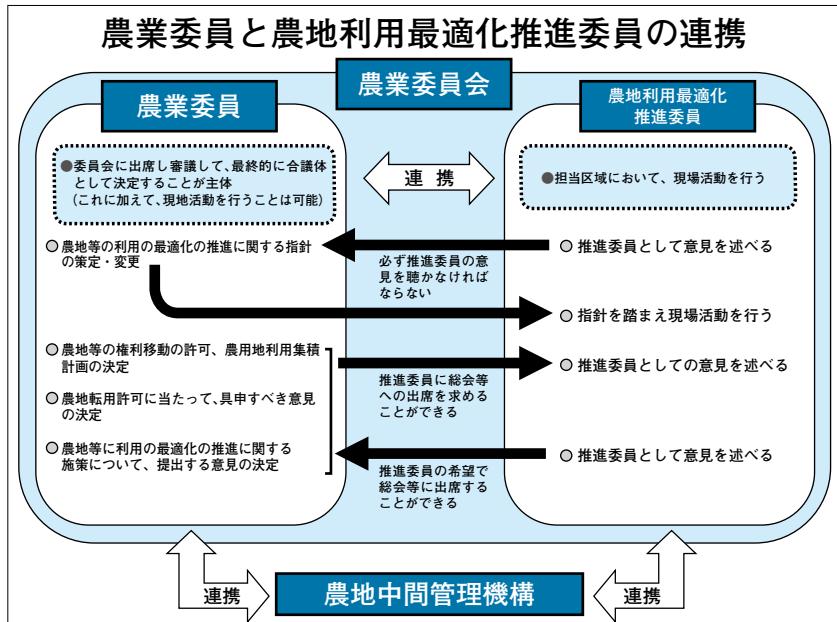
予算特別委員会は3月6日に議長を除く13名で設置しました。総務・産業建設・教育民生の3分野に分けた分科会を設置し、3月6日及び7日に執行部の出席を求め、書類審査と現地調査を行いました。3月9日に各分科会の審査結果の報告を求め、次の意見・要望を付し、平成30年度一般会計予算は賛成多数をもって原案のとおり可決すべきものと決定しました。

徴収率となつていま
すが、引き続き自主
財源の確保に努めら
れたい。

- 2 地域住民が自主的
に連帶して防災活動
を行う自主防災組織
は、災害時における
「共助」の要となる
ものです。
- 3 災害に備えた地域
防災力の向上を図る
ためにも、自主防災
組織の結成促進に努
められたい。
- 4 『長南町まちづく
り町民提案事業』に
ついては、平成27年
度から的地方創生事
業によるスタートで
あるが、3年を経過
し、自主的・主体的事
業の醸成が見込まれ
る、ある程度の目標
を達成した団体も見
込まれると思料され
るので、第4年次の
事業採択については
十分なる精査・審査
に努められたい。

- 5 農業委員会等に關
する法律の改正に伴
う農業委員及び農地
利用最適化推進委員
の新体制に向けて
は、円滑な移行と周
知に努められたい。
- 6 橋梁修繕事業につ
いては、点検結果に
より策定された修繕
計画に基づき、效果
的な修繕工事を早期
に実施し、安全確保
企画の充実を図り、

- 7 町民の健康づくり
については、平成30
年度より健康保険課
が設置されるにあた
り、町民の自助、互
助による健康意識を
高め、町全体で健康
増進に取り組めるよ
うに努められたい。
- 8 土曜補習授業につ
いては、意欲のある
すべての子どもたち
に学習の機会を提供
できるよう、関係各
課と連携して準備を
進めるとともに、開
始後もその内容の充
実を図られたい。
- 9 郷土の偉人（渡邊
辰五郎）記念館事業
については、本事業
の趣旨を理解しても
らうためにも、住民
への周知の徹底を図
り、住民の意見を十
分に反映させた上
で、迅速かつ的確に
対処されたい。



議会の会議において、採決の前に議題となっている案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明することをいいます。討論の目的は、単に賛否の意見を明らかにするだけでなく、まだ賛否を決定していない議員及び意見の異なる議員を自己に賛同させることもあります。

討論

平成30年度一般会計予算

賛成
松崎 剛忠 議員

住民の福祉向上に資する
事業展開が見込める

本予算は、道路、橋梁
修繕などのインフラ整
備、不妊治療費助成など
新たな事業が盛り込まれ
住民の福祉向上に資する
事業展開が見込めます。
新規事業の審査過程で出
された意見に適正に対応、
取組みを期待し、予算に賛成します。

反対
和田 和夫 議員

町民への働きかけ、周知
が不十分

渡邊辰五郎記念館事業
は、町民への働きかけ、周知
が不十分で、町長が目
指す「町活性化」の事業
にはまだ距離があると思
います。町民の意見を聞
く機会を広くもつて、納
もうえで進める必要
があり、予算に反対しま
すが得くいります。

平成30年度一般会計予算

平成30年度国民健康 保険特別会計予算

平成30年度後期高齢 者医療特別会計予算

平成30年度介護保険 特別会計予算

反対

森川 刚典 議員

赤字の蓄積が心配

渡邊辰五郎記念館事業は収益構造に不確かな部分が多く、自立できることは思えません。逆に著しい赤字の蓄積が心配されます。住民や町民に、そのリスクを十分説明して、理解や合意形成のもとに進めるべきと考え、それを含む予算に反対します。

反対

加藤 喜男 議員

本事業での「町おこし」は疑問

渡邊辰五郎記念館事業は、町民の要望もなく、建設費の概算、開館後の運営計画も示されない。5年後に自立を目指すとしているが、人件費すら賄えず、町から恒常的な補てんは確実と思われる予算には反対です。

反対

和田 和夫 議員

子どもの均等割をなくすべき

国保税は収入のない子どもたちも一人分の均等割がかけられています。子育て支援策として18歳未満の均等割をなくすべきと考え、予算に反対します。

反対

和田 和夫 議員

基金を活用し保険料の引き下げを

均等割が600円値上がりに、所得割が0・04ポイント引き下げられ、一人当たりの保険料は878円値上げされましたが。県の財政安定化基金を活用し、加入者の負担を減らすべきと考え、予算に反対します。

反対

和田 和夫 議員

制度の充実を国に強く求め

町としての介護福祉に対する努力を評価しつつ、制度の後退ではなく、充実を国に強く求め、町も独自のサービス充実、負担軽減を求めて、予算に反対します。

賛成

大倉 正幸 議員

総合戦略の施策である事業を実施

自主財源の確保が厳しいを増す中、地方創生総合戦略の施策である各種総事業を行い、活力ある予算を編成し、本予算に賛成します。

賛成

丸島 なか 議員

執行部の熱意と努力が伺える

予力さ上状もりてわ町の活性化と街中の賑がれに況年々いいを取り戻すべく進賑がれに、寄の々一般会計事業であります。意が福すをと計社財政であります。よつて、本予算に賛成します。

賛成

河野 康一郎 議員

健康を守り、皆保険の維持を

平成30年度より国民健康保険は、県が財政主導となります。安心して医療がなされる。受けられるよう国保加入者が保険税を出し合う制度です。健康を守り、国民皆保険の根幹を維持するための予算で賛成します。

賛成

丸島 なか 議員

後期高齢者医療制度を維持し、運営する予算

本予算は、県後期高齢者医療広域連合において全県下を見据えた中で示された額に基づき、予算が編成されていることから本予算に賛成します。

賛成

河野 康一郎 議員

持続可能な保険運営に配慮

に正営る活れき給るる介護や支援を必要とする持続保険。まさに、高齢者へ安定した介護が能料基予算が金算が提した介護制度です。保険制有成供供す。本予算適運す効さで賛成します。

条例關係

するものです。

新規制定

一
部
改
正

●議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例

議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正

長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一 部改正

特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例

●長南町放課後児童クラブ設置条例

放課後児童クラブの新設に伴い、名称、位置等を示す条例を新たに制定するものです。

● 長南町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例

支援等の事業の人員 及び運営に関する基 準等を定める条例

医療介護総合確保推進法の制定による介護保険法の改正により新規等を定める条例

のです。

●長南町農地中間管理機構関連土地改良事

業に係る特別徴収金

土地改良法の改正に

構が貢昌雍等を収尋ノ

た農用地を対象とする

て、特別徴収金を徴収することを定めるため、新たに条例を制定



議会議員の手当も一定の水準で人事院等の勧告に基づき一般職及び特別職の期末手当の引き上げ、合わせて議会議員の期末手当の引き上げを行うものです。議員も生活を営む一員でもあり、議員においても一定の水準であるべきと考えます。

人事院勧告等に基づき、一般職との均衡を考慮するなかで期末手当の年間支給割合を改定するものと料されますので賛成します。

- 長南町国民健康保険条例
改正するものです。
6つの条例を一括して
するもので、関係する
部を改正する法律が公
療に関する条例
国民健康保険等の一
- 長南町後期高齢者医

和田 和夫議員
反対
引き上げの必要はない
住民目線で考えたら
引上げの必要はないと
考え反対します。

和田 和夫 議員

反対

引き上げの必要はない
住民目線で考えたら
引き上げの必要はない
と考え反対します。

料及び延滞金の徴収並びに滞納処分に関する条例等

- 長南町国民健康保険
条例等の税外収入について督促手数料を廃止するもので、関係する6つの条例を一括して改正するものです。

長南町後期高齢者医療に関する条例

国民健康保険等の一
部を改正する法律が公

布され、国民健康保険法及び高齢者医療の確保に関する法律の一部改正が平成30年4月1日から施行されることに伴い、条例の一部を改正するものです。

●介護保険条例

平成30年度から32年度までの3年間を第7期介護保険事業計画期間とし、この間の保険料を定めるため条例の一部を改正するもので



株マイナビとの調印式

●財産の無償貸付について

き議決を求めることが

旧西小学校の跡地活

用について、長南町立

小学校跡地活用方針に

基づき、小学校跡地検

討委員会や住民説明

会、まちづくり委員会

の答申を経て、事業予

定者である(株)マイナビ

に、平成30年3月20日

から平成35年3月31日

までの約5年間、無償

で貸付することについ

て地方自治法の規定に

より議会の議決を求め

るもので

るものです。

財産の無償貸付

財産の無償貸付につき議決を求めることがあります。

反対

和田 和夫 議員

契約書案を見せないのはおかしい

議会が議決するのに、(株)マイナビとの契約書案を見せられないのはおかしいと考え、無償貸付には反対します。

反対

加藤 喜男 議員

優良企業への無償貸出しには疑問

耐震補強も施し、統合小学校としても十分機能した校舎です。園地へのアクセスも容易で、町民の貴重な財産を、町の活性化と発展の名のもとに年商1000億円の(株)マイナビに無償で貸すことにも反対です。契約書案も示すべきです。

補正予算

○一般会計 (第5号)
1億6707万1千円

○笠森靈園事業特別会計 (第2号)
240万円を減額

事務事業の精算を行

うもので、補正後の総額は8312万4千円です。

事務事業の精算と人件費の減額及び財政調整基金積立金の追加などを補正するもので補正後の総額は46億5651万2千円です。

○農業集落排水事業特別会計 (第1号)
386万3千円を増額

主に汚水処理場及び中継ポンプの修繕料を追加するもので、補正後の総額は2億1446万3千円です。

○国民健康保険特別会計 (第2号)
7799万8千円を増額

退職被保険者等療養給付費の追加などを補正するもので補正後の総額は14億2108万6千円です。

○介護保険特別会計 (第3号)
4631万5千円を減額

保険給付費の減額及び平成28年度超過交付金の活用による被災した施設の修繕費を増額するもので、補正後の総額は収益的収入

○ガス事業会計 (第1号)
6億7851万5千円、収益的支出6億7481万9千円、資本的収入3675万円、資本的支出2億1681万1千円です。

地域活性化、雇用創出、地域住民の行うイベント協力、地域交流ゾーンを設け地元に目を向けている点、維持管理費の軽減、新たな財政負担を伴わない無償貸付が望ましいと考えるので、賛成します。

○介護保険特別会計 (第3号)
4631万5千円を減額

保険給付費の減額及び平成28年度超過交付金の活用による被災した施設の修繕費を増額するもので、補正後の総額は収益的収入

○ガス事業会計 (第1号)
6億7851万5千円、収益的支出6億7481万9千円、資本的収入3675万円、資本的支出2億1681万1千円です。

地域包括ケアシステム強化法の制定による介護保険法の改正に伴い、条例の一部を改正するものです。

円です。

○笠森靈園事業特別会

計 (第2号)

事務事業の精算を行

うもので、補正後の総額は8312万4千円です。

事務事業の精算と人件費の減額及び財政調整基金積立金の追加などを補正するもので補正後の総額は46億5651万2千円です。

主に汚水処理場及び中継ポンプの修繕料を追加するもので、補正後の総額は2億1446万3千円です。

退職被保険者等療養給付費の追加などを補正するもので補正後の総額は14億2108万6千円です。

○介護保険特別会計 (第3号)
4631万5千円を減額

保険給付費の減額及び平成28年度超過交付金の活用による被災した施設の修繕費を増額するもので、補正後の総額は収益的収入

○ガス事業会計 (第1号)
6億7851万5千円、収益的支出6億7481万9千円、資本的収入3675万円、資本的支出2億1681万1千円です。

地域活性化、雇用創出、地域住民の行うイベント協力、地域交流ゾーンを設け地元に目を向けている点、維持管理費の軽減、新たな財政負担を伴わない無償貸付が望ましいと考えるので、賛成します。

道路線の廃止・変更・認定



町道に認定した広域農道

道路線の廃止では、芝原地先において1路線が道路として用途不^{可用}となるため廃止するものです。

道路線の変更では、小生田地先の橋梁架替工事など改良事業実施に伴い、7路線を変更するものです。

道路線の認定では、南総広域6号線（広域農道）の町道への移管により認定するものです。

人事案件

人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求ることについて

平成30年6月30日で

任期満了となる富澤勝

彦氏（本台）を引き続

き選任したいとして提案され、適任と認める旨の答申をしました。

氏名 富澤 勝彦 氏
住所 長南町本台



議員発議

千葉県循環器病センター（鶴舞病院）の存続を求める意見書

（御園生 明議員外3名提出）

千葉県循環器病セン

ターは、千葉県内屈指の循環器病の基幹病院として、また、総合病

院としての機能も備えていることから、市原

市南部地域住民のみならず本町や長生郡市等近隣市町村の地域病院としての役割も担っている。

しかし、千葉県は、「県立病院新改革プラン」において、人口密集地域から遠いことや入院患者数の減少を問題提起しており、存続が危ぶまれている。

したがって、千葉県においては、これまで同様の医療サービスが提供できるよう現在地において千葉県循環器

病センターの存続を強く要望するため、千葉県知事に対し、意見書を提出するものです。



病院局長に意見書を提出する板倉議長

平成30年 長南町議会第1回定例議会 議決結果

議案番号	件名	議決の結果	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			林義博	小幡安信	岩瀬康陽	御園生明	松野唱平	河野康一郎	森川剛典	大倉正幸	板倉正勝	左一郎	加藤嘉男	丸島なか	和田和夫	松崎剛忠	
議案第1号	長南町放課後児童クラブ設置条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	
議案第2号	長南町指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営に関する基準等を定める条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	
議案第3号	長南町農地中間管理機構関連土地改良事業に係る特別徴収金に関する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	－	○	○	○	○	

議案番号	件 名	議決の結果	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			林義博	小幡安信	岩瀬康陽	御園生明	松野唱平	河野康一郎	森川剛典	大倉正幸	板倉正勝	左一郎	加藤喜男	丸島なか	和田和夫	松崎剛忠	
議案第4号	長南町行政組織条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第5号	長南町個人情報保護条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第6号	職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第7号	議会の議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	×	×	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	
議案第8号	特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第9号	長南町特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第10号	長南町一般職の職員の給与等に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第11号	諸収入金の督促手数料及び延滞金の徴収並びに滞納処分に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第12号	長南町国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第13号	長南町後期高齢者医療に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第14号	長南町介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第15号	長南町指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第16号	長南町指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準等を定める条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第17号	財産の無償貸付につき議決を求ることについて	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	×	

議案番号	件 名	議決の結果	議席番号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14
			林義博	小幡安信	岩瀬康陽	御園生明	松野唱平	河野康二郎	森川剛典	大倉正幸	板倉正勝	左一郎	加藤嘉男	丸島なか	和田和夫	松崎剛忠	
議案第18号	長南町道路線の廃止について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第19号	長南町道路線の変更について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第20号	長南町道路線の認定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第21号	平成29年度長南町一般会計補正予算(第5号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第22号	平成29年度長南町国民健康保険特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第23号	平成29年度長南町介護保険特別会計補正予算(第3号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第24号	平成29年度長南町笠森靈園事業特別会計補正予算(第2号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第25号	平成29年度長南町農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第26号	平成29年度長南町ガス事業会計補正予算(第1号)について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第27号	平成30年度長南町一般会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	×	○	○	○	×	○	
議案第28号	平成30年度長南町国民健康保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第29号	平成30年度長南町後期高齢者医療特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第30号	平成30年度長南町介護保険特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	
議案第31号	平成30年度長南町笠森靈園事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第32号	平成30年度長南町農業集落排水事業特別会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
議案第33号	平成30年度長南町ガス事業会計予算について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
諮詢第1号	人権擁護委員候補者の推薦について意見を求めるについて	適任と認める	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第1号	千葉県循環器病センターの存続を求める意見書提出について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
発議第2号	長南町議会委員会条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

○は賛成、×は反対、議長は賛否に加わらないため「-」で表示

ここが聞きたい！

7人の議員が一般質問を行う

第1回定例議会の第2日目に一般質問が行われ、7人の議員が町政について質問しました。件名について掲載いたします。

松野唱平 議員

- 国民健康保険の状況等について

和田和夫 議員

- 国保の都道府県化について
- 米の作付について
- 道路整備について

丸島なか 議員

- 町民の健康増進について
- 学校給食について

小幡安信 議員

- 町の公共交通機関の見直しについて

河野康二郎 議員

- 指定文化財について

岩瀬康陽 議員

- 医療費の抑制について

加藤喜男 議員

- 旧西小学校の貸出しについて
- 定住人口の減少について



一般質問は、質問者本人の原稿を基に掲載しています。

詳しくは、議会ホームページの会議録をご覧ください。

国民健康保険の状況等は

負担率は 16.74%で県内 4 位



松野唱平 議員

千葉県内における長
南町の現状において、
所得に占める税負担率
は、平成28年度は16.
74% 県内では4位と
なっております。

税務住民課長

どのに対する保険給付を行
うための財源を、被
保険者が納める保険税

を主体としております
が、町の医療費水準が
高いことにより、所得
に占める税負担率が高い
と言わわれているが、
県内での現状はどうな
のか伺います。

国民健康保
制度は、疾病な
どに対する保険給付を

医療費の財源確保の
心配がなくなる

平成30年度か
らの主な変更点
について伺います。

主な変更点は

問 都道府県にお
いて、保険料の
保険料は県内統一か

保険給付費などの推
計事務を県が行い、市
町村は国保事業費納付
金を納付し、その代わ
りに県は保険給付費を
交付することになるの
で急激な医療費の財源
確保の心配がなくなり
ます。

保険者努力支援制度

また保健事業計画第2
期がスタートするの
で、保健加入者の健康
の実施及び評価を行
ます。

問 平成30年度か
らの保険税率の
平成30年度か

医療費水準の違い
や、保健事業の取り組
みの違い、また収納率
の格差など市町村の個
別課題があるため、統
一化を図る目標年次は
定めず引き続き検討し
て行くとのことです。

基本的な考えは、県全
体の保険給付費などに
よる収入を控除して算
出した保険必要額を基
に、県が市町村ごとに
割り当てる国保事業費
納付金の額に、保健事
業費などを加えて保険
税を算定するようです
が、現在の状況から平

問 町全体で保健事業を
は、健康管理部
門においても実施して
おり、国保で実施する
保健事業を単独で実施
せず、町全体での保健
事業と捉えることで、
保険税の圧縮、また費
用対効果が期待できる
と考えますが、町長の
見解を伺います。

平成30年度の保険税
率につきましては、退
職療養費交付金が増額
交付されますので、そ
れを財源に保険税率の
上昇を避けたいと考え
おります。

今回の国保の改革の
年に併せて、平成30年
度から全住民の健康全
般を対象とした課を新
設いたしまして「町民
の健康づくり」に取組
んでまいります。

税務住民課長

問 平成30年度か
らの主な変更点
について伺います。

統一化を図る目標
年次は定めない

税務住民課長

医療費水準を改善す
るためには、平成30年
度から補助金を活用
し、保健事業に重点を
おきまして、医療費適
正化を図るための取組
みを実施してまいりま
す。

課を新設し取組む

町長

成30年度の税率の考
えを伺います。

現在の保険税率につ
きましては、医療費水
準が高いことにより、
税負担が高い状況にあ
ると考えます。

保険税率の上昇を避けたい

町長

門においても実施して
おり、国保で実施する
保健事業を単独で実施
せず、町全体での保健
事業と捉えることで、
保険税の圧縮、また費
用対効果が期待できる
と考えますが、町長の
見解を伺います。

保険税の据置きはいつまでか

保険税は平成32年度まで据置きたい



和田和夫 議員

問 国が国保の都道府県化の激化緩和として全国で1700億円、千葉県で13億円を投入しても長南町の保険税が引き下がりません。なぜこのようなことが起きるのか伺います。また平成30年度の保険税については据置きをすると

の事ですが、平成32年度まで見直ししますか。国は財政的な援助とあわせて保険者努力支援制度で各市町村を競争させ、順位づけをして医療費を削減させようとしています。保険者努力支援制度への対応について伺います。さらに新しい課はつなげたいと考えてい

どのようなことに力を入れていくと考えているか伺います。

税務住民課長

長南町の医療費水準が県下でも常に上位にあることが大きな理由です。国保事業費納付金算定基礎の医療費水準は、前年度以前3カ年の実績から県が算定します。

平成32年度までは繰越金、県からの補助金等を活用して保険税率は据置きたいと考えています。

保険者努力支援制度の指標では、被保険者の健康づくりから町民の健康づくりへと国保事業の役割が拡大されています。新しい課において、評価指標を実行できるよう保健事業に創意工夫を重ね、その結果、最終的に保険給付費を下げることに

ます。

米の直接支払交付金の復活要請を

農家に出され

ていたコメの生

産調整に10aあたり

7500円の支払交付

金の平成28・29年度の実績は。また、直接支

払金は農家の赤字を補

填して確実に収入が見

込まれるもので、国に

対して復活を要請してほしいと思います。

町の考えを伺います。

平成29年度までの時限措置として実施

庭玉税理課長

直接支払交付金は平成28年度1715万9千円、平成29年度1765万5千円です。国

度までの時限措置として実施されていま

大型車の通行が危険な街中の道路の迂回路を

問

で街中の道路は

大型車が増え、非常に道幅が狭く大変危険な状態です。街中を大型車が通行しないよう、

役場と長南インターを結ぶ都市計画道路（長南バイパス）の建設促進をすべきと思います。

町の考えを伺います。



町道利根里線と接続する長生グリーンライン

千葉県は長生グリーンラインの整備を優先

建設環境課長

長南バイパスについては、現在も事業は凍結の状態で進展はございません。県では、長生グリーンラインを優先して整備が行われていることから、町道利根里線に接続されるよう要望書を提出しました。これが事業化され、

平成31年度の開通目標とされています。開通目標とされ、街中の大型車の混入については、大型車の迂回により多少軽減されると考えております。

平成31年度の開通目標とされています。開通目標とされ、街中の大型車の混入については、大型車の迂回により多少軽減されると考えております。

町民の健康増進について

実施可能なものから実施します



丸島なか 議員

保健福祉社課長

いますが、妊婦歯科健診はどのようになつて
いますか。また、高齢者の歯周病健診の実情
と後期高齢者の口腔機能低下や肺炎等の疾患

問 新生児の聴覚
障害や聴覚異常の早期発見・早期治療を目的として聴覚検査が行われます。既に地方交付税措置されていることですが、本町の実情と今後の考え方を伺います。また、園児児童・生徒の虫歯予防対策として「フッ化物洗口事業」がありますが、町として取り入れる考えはあるか伺います。

年長児が、小学校1年生になる際に、洗口を継続することで対象を拡大していく予定です。

後期高齢者の歯科健
康診査は、28年度に比
べ29年度は、6・28が
イント増えています
町として受診率向上に
努めます。

手帳交付時に鑑査を
行っています。

歯周病健診は、実施
していません。又、審
査予定もありません。

受診率向上に努めます

税務住民課長

を予防するために75歳
になつた方を対象に、
回のみ無料で健診を
行つていますが、実施
状況を伺います。

A simple cartoon illustration of a young boy with black hair and a wide smile. He is sitting at a light-colored wooden table, which has a carton of milk, a bowl of cereal, and a small bowl of fruit on it. He is wearing a dark grey long-sleeved shirt. His hands are raised in excitement, and his eyes are closed, suggesting he is happy and looking forward to his meal.

問 大多喜町では、町の柱は、「人材育成」と「少子化対策」と決断し、小・中学校給食の完全無料化を打ち出しました。長南町では、4小学校が統合され1校となり、輸送費も約半額となりました。給食の無料化は、保護者の教育費の負担軽減が図られ、行政側も未納者対策業務や給食費の精算事務が不要になるメリットがあると思いますが、考え方を伺います。

学校給食法では、学校給食に必要な施設や設備又は、人件費等は、設置者の負担で、食材費については、保護者が負担すると規定されています。よって、食材費は、給食費でお願いしたいと考えています。

学校教育課長 食材費について
保護者の負担で

巡回バス事業のあり方について

存続していく考えです



小幡安信 議員

問

巡回バスの利用者数の推移と、赤字の状況をお伺いします。

巡回バスの利用者数の推移と、赤字の状況をお伺いします。

巡回バスの利用者数の推移と、赤字の状況をお伺いします。

企画政策課長

問

一部では、過疎化自治体の無駄遣いの象徴とも言われている、乗客の乗らない巡回バスのあり方について、考えをお聞きます。

昨年、町では地域公共交通網形成計画を作り、その中で巡回バスのあり方について、町民アンケート等を頂きまして存続していくこうと捉えています。

企画政策課長

平成20年度を
ピークに減少

クシーの利用者数の推移と、赤字の状況をお伺いします。

巡回バスは平成20年度の1万3119人をピークに減少し、28年度は4973名、28年度は平成30年1月までは2356名です。今年度の減少は小学生のスクールバス利用が要因と分析しています。

巡回バスの実証実験をいつまで続けるのかお伺いします。

企画政策課長

補完軸と支線軸という位置付け

デマンドタクシーと一本化できないか

実証実験はおおむね1年で、ある程度の方向付けをしていかなくてはならないと考えています。また、デマンドタクシーは補完軸、巡回バスは支線軸というような位置づけで、それぞれの交通体系モードを組み合わせながら、ネットワークを組み立てていきたいと考えています。

巡回バス再編・見直しのポイント

(町では平成30年1月から下記を踏まえ実証実験を行っています)

- 利用実態を踏まえ、迂回・遠回り区間をカット
- 東地区コースにおける長南工業団地内バス停新設（通勤利用）
- 西・東地区ともに病院の診療時間に合わせた時間設定
- 坂本豊栄地区コースにおける路線バスとの（上永吉～茂原駅）接続実施
- 長南蔵持地区コースにおける高速バス接続を利用者の多い時間に設定
- 運転士の拘束時間・休憩時間を配慮した運行時刻設定

総延長
走行時間
休憩時間計

161.7km (再編前との差 - 20.0km)

5時間9分 (再編前との差 - 25分)

5時間9分 (再編前との差 + 20分 (夏季) + 1時間5分 (冬季))

文化財の位置付けと活用方法は

歴史文化を伝える貴重な財産



河野康二郎 議員

国県町の指定区分は、優劣ではなく、下位になるほど地域性が高まり、いずれもが町の歴史文化を伝える貴重な財産です。活用視点の1つは地域性で、その文化財が長南にあり、伝えられたということ。2つは個性で、歴史的、文化的な価値です。3つは専門性で、文化財の価値を見きわ

めるための環境整備を行う必要があります。指定文化財の位置づけと活用方法を伺いま

教育長

問

観光資源として文化財を活用するための環境整備を

めて活用できる力です。時代背景や環境を生かした活用、現地に足を運んで実感できる形での活用、追体験できる形での活用、展示などを考えています。

継承世代・児童生徒の育成に

地域の文化財の価値を学び、継承する世代の育成、

地域の文化財保護や歴史に関心を持って紹介したいと考える児童・生徒の育成に、文化財を活用する考えを伺います。

連続性と一体感を育てる

文化財マップ・公式サイトで

文化財の価値、意義を知った次の世代の育成が文化財行政の課題と捉え、ふるさと意識を高めるために学年や発達段階に応じた「郷

伊丹市と町民のアイデンティティにスポットライトを当てることが町の活性化につながると考え、町の活性化の資源として、文化財を活用する考えがあるか伺います。

教育長

問

町と町民のアイデンティティ

育」学習を進めています。古い時代の文化財が自分とつながり、自分がそれを次に伝える一人であるという連続性、一体感を育てることがポイントに、特色ある「郷育」学習プログラムをつくりたいと考えています。

「タイアップする株マイナビと明板の新規・更新及び油殿古墳群の整備など、来訪者を意識した事業を実施しています。文化財を項目毎にグループ化し、ルートの設定を行い、歴史散策・学習のできる企画などを考えています。



県指定史跡 油殿古墳群

国では、文化財の觀光資源としての活用に則した新たな助成制度が新設されています。この活用を視野に、文化財を次に伝える態勢を整えたいと考えています。町独自の助成制度については、文化財の修繕等のかかわりの中で、町の役割について考えています。

修繕等のかかわりの中で、

タイアップする株マイナビと明板の新規・更新及び油殿古墳群の整備など、来訪者を意識した事業を実施しています。文化財を項目毎にグループ化し、ルートの設定を行い、歴史散策・学習のできる企画などを考えています。

助成制度の見直しを

主要死因の順位と死因別医療費は

死因は老衰・心疾患・ガン疾患・肺炎・脳血管疾患の順



岩瀬康陽 議員

死因は、老衰・心疾患・ガン疾患・肺炎・脳血管疾患の順です。医療費は、死因の順位毎に78万円、85万円、124万円、240万円、143万円、297万円と上昇しています。死者全員からみた1人あたりの医療費は、27年度が143万円、29年度が124万円、

税務課住民課課長

本町は、高齢化率が40%に、また後期高齢者も約21%を占めるようになりました。このため、医療保険財政の健全化に向けて、医療費の減少・抑制に取り組む必要がありますが、昨年度の75歳以上の主要死因の順位と死因別1人あたりの医療費、また併せて過去の順位も伺いたい。

問

本町は、高齢化率が40%に、また後期高齢者も約21%を占めるようになりました。このため、医療保険財政の健全化に向けて、医療費の減少・抑制に取り組む必要がありますが、昨年度の75歳以上の主要死因の順位と死因別1人あたりの医療費、また併せて過去の順位も伺いたい。

老衰死と医療費の関係は

老衰死の割合が高いほど医療費が低い傾向にあり、また介護費も抑えることができるとの調査結果がありますが、本町における老衰死の医療費占有率と全死亡者の1人あたり平均医療費の関係を伺いたい。

問

老衰死の割合が高いほど医療費が低い傾向にあり、また介護費も抑えることができるとの調査結果がありますが、本町における老衰死の医療費占有率と全死亡者の1人あたり平均医療費の関係を伺いたい。

円、219万円となっています。また、平成27・28年度も同じ順位です。年度が124万円と減少しており、老衰死の医療費占有率が上昇すると1人あたりの医療費が減少するので医療費の抑制に繋がると考えます。

死因は、老衰・心疾患・ガン疾患・肺炎・脳血管疾患の順です。医療費は、死因の順位毎に78万円、85万円、124万円、240万円、143万円、297万円と上昇しています。死者全員からみた1人あたりの医療費は、27年度が143万円、29年度が124万円、

税務課住民課課長

老衰死の医療費占有率の上昇で医療費抑制につながる

老衰死の医療費占有率は、平成27年度が約12%、29年度が約15%と上昇しています。死

老衰死の医療費占有率の上昇で医療費抑制につながる

老衰死の医療費占有率の上昇で医療費抑制につながる

集団健診と個別健診の負担金を同額に

町では高血圧や脳卒中等の生

年度が124万円と減っています。また、平成27・28年度も同じ順位です。年度が124万円と減少しており、老衰死の医療費占有率が上昇すると1人あたりの医療費が減少するので医療費の抑制に繋がると考えます。

長生都市の会議に提案したい

負担金は、医師会と郡内市町村で協議して、統一料金を決定しており、集団健診と個別健診では1人あたりの負担額が違うため差別化をしています。

防に取り組むことも必要です。行政区単位で生活習慣病の予防対策や健康増進を図るため、集団健康教育を実施すべきではないで

しょうか。

老衰死の医療費占有率は、平成27年度が約12%、29年度が約15%と上昇しています。死

老衰死の医療費占有率の上昇で医療費抑制につながる

老衰死の医療費占有率の上昇で医療費抑制につながる

老衰死の医療費占有率の上昇で医療費抑制につながる

健康教育の実施方法などを検討中

保健福祉課課長

健康教育は、集団で取り組まなければいけないと重々思っています。現在、社会福祉協議会と協力して、集団教育の場のつくり方や健康増進に取り組む集団の増やし方、また実施方法などを検討しているところであります。

長生都市の会議に提案したい

負担金は、医師会と郡内市町村で協議して、統一料金を決定しており、集団健診と個別健診では1人あたりの負担額が違うため差別化をしています。

人口減少への町長の所感、 諸施策の状況は

優先順位を付けやれるところから



加藤喜男 議員

問 口も減少の一途をたどり、10年後は長柄町に抜かれる状況です。人口問題は、議会も知恵を出していく必要がありますが、この問題に関する町長の所感及び諸施策の実施状況、今後の取組みについて伺います。

等に取り組みます。特に若者定住対策は平成から住宅取得制度を開始いたしました。延べ41件、144人の方に活用していました。だきました。米満におけるサン一タウン13区画の宅地分譲は、今年度に完売を見込んでいます。これらは効果があつた

分譲が進んだサニータウン米満

生総合戦略推進本部、同推進委員会で諸施策の点検・検証を行い、それを確実に進める事が人口減少に対する歯止め、抑制に繋がりますので、真摯に取り組んでまいります。

自指すとの提案がありました。

これらの事業を行うには、宿泊への対応のためトイレの改造、厨房設備、風呂等の設置が必要とのことです。これらの改修を考えると、売却する選択肢がなかったのかどうか。また、賃貸借契約書案はいつ頃見ることができるか伺います。

無償貸出しの議案を提案しています

企画政策課長

買い取りたいという要望は受け付けておりません。したがいまして町としては、現在無償貸し付けによる使用貸借契約を議案として提案させていただいているところです。

契約書案をお示しするという考えは今のところございません。

(17) ちょうなん 議会だより 第163号
平成30年5月発行

長南中学校3年
いしい こはね
石井 心羽さん



長南中学校3年
なかむら まさひと
中村 仁人さん

長南町の 若い力



私の夢

私の将来の夢は、学

校の先生になることで
す。

私は職場体験で長南
小学校へ行きました。
そこで、子ども達の前
で何かを教える、伝え
ることの楽しさや大変
さを知りました。また、
教師とは自分よりも他
人のことを優先し、人
の役に立てる職業だと

感じたのです。いつも
私たち生徒のことを一
番に考え、成長を支え
てくれる先生は本当に
格好よく、とても輝い
て見えます。私は、先
生になつて子ども達を
笑顔にしたいです。そ
のために、今自分にで
きることを精一杯行い
たいと思います。

中学3年生としての抱負

私の3年生としての
抱負は2つあります。

一つ目は、残りの学
校行事に精一杯取り組
むことです。3年生と
して、1・2年生を引っ
張るとともに、自分に
とってもすべての行事
が最後になるので、悔
いのないように楽しみ
たいです。

二つ目は、受験生と
私は、長南中の3年
生としての自覚を持つ
て生活し、中学校生活
の有終の美を飾れるよ
う頑張りたいです。

議会を傍聴して みませんか?

めんどうな手続きはありません。1人でも団体でも傍聴できますので、ぜひお越しください。(3月定例議会の傍聴者は延べ8人でした。)

次回の定例議会は、
6月14日(木)から
開会の予定です。

長南町議会広報特別委員会

発行責任者	板	倉	正	勝
委員長	加	藤	喜	男
副委員長	河	野	康	二郎
委員	岩	瀬	陽	陽
同	松	野	唱	平
同	大	倉	正	幸

放課後児童クラブ施設完成



昨年12月から中学校敷地内
に建設していた放課後児童ク
ラブ施設が3月末に完成しま
した。4月10日から使用開始
され、児童の移動の安全が確
保されました。平日の児童数
は25名程度です。

平野町政の2期目も同時に始
まり、「当分の間、副町長を置
かない」など、町長の政策にも
独自の考えが出てまいりました。
新年度予算の審議も活発に議論
されました。

また、議員定数についての話
し合いも進めており、次回の選
挙前に一つの答えが出るものと
思われます。議会だよりも更に
紙面の充実に努めてまいりま
す。

(大倉正幸)

編集のあとで